

0歳児 ネネ組だより 冬号 2022年12月28日 J's 保育園岩沼



寒さがまたいちだんと厳しくなってきたこの頃。ネネ組さんは、保育者と簡単な言葉のやり取りをしたり、お友達と喜んで同じ遊びをしたり、毎日にぎやかに過ごしています。

進級まであと3カ月。子どもたちの自分でやってみたいと思う気持ちを大切にしながら、身の回りのことにも少しずつ興味を持てるように促していきたいと思います。



10~12月のネネ組さん



室内遊び・製作



少しずつ指先を上手に使えるようになってきた子どもたち。シール貼りや新聞紙遊びなど、指先の発達を促す遊びにも取り組んでいます。季節ごとの製作にも興味津々で、新しい作品がお部屋に飾られると、にこにこで見ているネネ組さんです。



散歩・砂遊び



晴天が続いた秋は、毎日お散歩に出かけました。歩くのがとっても上手になり、駅まで行くときには、保育者と手をつないで、長い距離を歩くことができました。園庭では砂遊びがお気に入り、シャベルやバケツなど好きな道具を選び、思い思いに砂の感触を楽しんでいます。



《1月の保育目標》

- ① 寒い冬を健康に過ごす
- ② 簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする
- ③ 冬の自然に親しみながら遊ぶ



《お願い》

お友達とのやり取りが増えて楽しい分、おもちゃや場所の取り合いから、かみつきやひっかき等が増えてくる時期です。怪我につながらないように、爪を短く切っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

☆次のクラスだよりは3月に発行予定です



1歳児 ネネ組だより 冬号

J's 保育園岩沼 2022年12月28日



次回「春号」は3月発行予定です。お楽しみに!!

子どもの姿

ネネ1ではお人形遊びが大ブーム。お人形さんにお弁当を作ってあげたり、おんぶしてお買い物に行ったり、お友達と一緒にパーティーしたりとたくさんお世話をし気分はもうお兄さんお姉さんです。これからも子ども達と様々な遊びを楽しんでいきます。

1月の目標

- ・寒さに負けず体を動かし元気に遊ぶ
- ・言葉のやり取りやごっこ遊びを楽しむ



おねがい

- ◎すべての持ち物に、**大きく名前を書いて**ください。
- ◎トレーナー、ズボン、下着の補充をお願いします。

懇談会のお知らせ

日時：1月24日(火) 13:30~15:15

上記の日程でクラス懇談会とおやつ参観を行います。ホールにて、今年度の子どもの様子や進級に向けてのお話をします。その後、ネネ1保育室にておやつ参観を行います。一年間の子どもの成長を保護者の方々と共有できる場になればと思います。ぜひご参加ください。

ときどきの発表会

先日発表会が行われました。「やまのおんがくか」の曲に合わせ、動物たちになりきり、演奏しました。楽器を鳴らしたり、リズム遊びすることが大好きなネネ1さん。練習のときから、曲に合わせて楽しむことが出来ました。本番では、いつもと違う雰囲気になんか緊張しながらもお気に入りの衣装を着て、お返事したり、鈴を鳴らしたりと発表することができました!!発表会を終えて、自信をつけた子どもたち、様々なことに挑戦する姿が見られます。



自分の好きな遊びをみつけて
元気に遊んでいるネネ1さんです





2歳児 ベンベ組だより 冬号

J's 保育園岩沼 2022年12月28日



次回「春号」は3月発行予定です。お楽しみに!!

早いもので今年も残すところあとわずかです。

「きょうの〇〇たのしみ!」「あしたは△△するんだよね」といちにちの生活に見通しを持って過ごす子どもたち。その日の活動に向けて、気持ちを上手に切り替えられる姿に成長を感じます。

一段と寒さがましていますが、感染症に気を付けながら年末年始をお過ごし下さい。

★★★発表会★★★

発表会ではいつもと違う雰囲気にとドキドキした様子でしたが、大きい声でセリフを言ったり踊ったりすることができました。

終わった後、お家の人にステージに迎えに来てもらった時のほっとした表情が印象的でした。発表会にご参加下さり、ありがとうございました。



アロアロ組の「のらねこぐんだんおすしやさん」を練習の時から喜んで見ていたので、ごっこ遊びで楽しみました。



★★★おすすめの絵本★★★

絵本を読むのが大好きな子ども達。最近は担任保育士の持っている絵本や岩沼図書館で借りてきた絵本に夢中です。人気の絵本を紹介します。

- ・ねこのピート
- ・ねずみくんのチョコキ
- ・おばけのてんぷら
- ・レモンちゃん
- ・バムとケロのおかいもの



★★★1月の目標★★★

- ・生活リズムを整えながら、安心して過ごす。
- ・自分でやろうとする気持ちを持ち、身辺自立の達成感をもつ。
- ・寒さに負けず、戸外で身体を動かすことを楽しむ。



3歳児プoup組だより<冬号> ※春号は3月発行です。

2022年12月28日 J's 保育園岩沼

吹き抜ける風がますます冷たくなり、冬本番を迎えています。寒いときだからこそできることを楽しみたいですね！

<先月の子ども達の姿>

12月10日の発表会に向けて、毎日のホールや保育室での練習をがんばっていた子どもたち。発表会が終わった後も、「今日もさるかに、やる?」「さるかに、やりたい!」といった声がたくさん飛び交い、プoup組のみんなが大好きなお話になっています。

戸外に出ると吹く息が白く見えるようになりました。子どもたちは元気いっぱい、友だちと一緒に鬼ごっこをしたり、砂場遊びでパーティごっこをしたりして、楽しんでいました。

～発表会の余韻を楽しんでいます♪～



発表会で演じた「さるかにがっせん」は、プoup組で初めて触れた日本昔ばなしでした。毎日の練習でも笑いあり、名演技あり、、、と張り切っていた子どもたち。発表会が終わった後も、「今日もさるかに合戦やる?」という声がたくさん聞こえてきていました。

練習の中でお友達が演じる役を見てあこがれを持ち、次は〇〇役をやりたい!といった気持ちも自然に育ってきていたプoup組さん。歌を口ずさんだり、振付を覚えて踊ったりする姿も見られていました。今までは自分で選んだ役を演じてきましたが、役を交換して「さるかに合戦」を演じることで、歌や音楽、セリフに合わせて表現することの楽しさやおもしろさが更に広がってきています。



はしの選び方

保育園では箸を使って給食を食べようと、日々頑張っている子どもたち。

毎日使っているはしは使いやすいですか? はしの長さは、利き手の親指とひとさし指を直角になるように立てたときの指先同士の直線距離の1.5倍が適当といわれています。

もち・そば・おせちなど、はしを使って食べる機会が多いこの時期、はしの長さ・太さ・重さ・形などを見直してみるのもいいですね。

x1.5



1月のねらい

- ・新年の挨拶を交わし、正月遊びに親しみを持ち楽しむ。
- ・見通しを持って行動し、積極的に活動する。



お願い



サンタさんからもらったプレゼントに名前を書いて、年明けに保育園へ持ってきていただけますよう、よろしくお願いいたします。保育園でもたくさん遊びたいと思います!



アロアロ組だより

2022年12月28日
J's 保育園岩沼



雪がちらちら降るたび、「あ！雪だ！」と窓にかけよる子供達の姿が見られるようになりました。寒さが厳しくなってきましたが、その姿にほっこりしてしまいます。間もなく、今年も終わり新しい年を迎えようとしています。2022年もたくさんご理解、ご協力いただきありがとうございました。休み明け、子供達の元気な姿、そしてお土産話が聞けることを楽しみにしています。

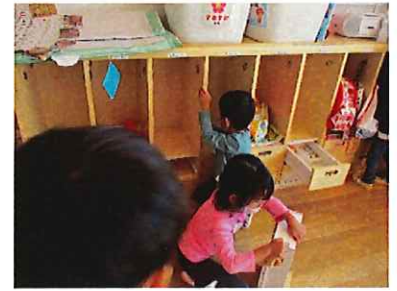
《頑張ったね！発表会！》

欠席のお友達が多く、全員での練習ができないことも…それでもセリフや動きを覚え、頑張りが実を結び、立派に発表することができました。後日、役を変えて遊ぶと大喜び！「ナレーターする！」「へい！らっしゃい！」「いいと思ってません、ニャー！」など自分だけでなくお友達のセリフもしっかり覚えていましたよ。また一つ、成長した姿が見られたように思います。お忙しいところご参加いただき、ありがとうございました。



《年末の大掃除！！》

自分のロッカーの整理整頓をしました。今までに描いた絵や折り紙が、次々に出てきてびっくりすることも！？いる？いない？を自分で分別し、その後は雑巾で拭き掃除。もっとお掃除をやりたいと、絵本棚やおもちゃのケースなどいろんな掃除に精を出したアロアロ組さんでしたよ。年末の大掃除、家庭でも子どもたちに手伝ってもらおうのはいかがでしょうか？



《1月の保育目標》

- ・友達と一緒に遊びながら、伝統の行事に興味関心を持つ。
- ・冬の生活を身に付け、健康に過ごす。
- ・自分の役割をもって演奏することを楽しむ。

《お願い》

保育園のサンタさんからもらった、縄跳びに記名をして持たせてください。
保育園でたくさん使いたいと思います。



5歳児 マヒマヒ組 だより

冬号 2022年 12月28日 J's 保育園岩沼
次回のクラスだよりは 3月発行予定

劇「千ポリーノのほうけん」にまつわるエトセトラ

残念ながら当日は全員が揃う事ができませんでしたが、これまでの取り組みはみんなで協力して作り上げてきたのでその軌跡をお伝えします。

6月

劇のプログラムスタート。まりちゃん先生に「みんなの心の中にはヤダモンという緑のトゲトゲ(恥ずかしいという気持ち)がいる」と言われ「え～なにそれ～」と答えていました。劇＝恥ずかしいと思う事は当たり前で、みんなも同じなんだという事に気付く事がスタートラインでした。また常に「それは誰に向かっていっているの?」「それはどんな気持ち?」と自分で考えて発言する、という事を繰り返し大切にしていました。

9月

練習の中だるみか、集中力が途切れ気持ちがバラバラになっている日がありました。先生の声も届かずふざける姿に、さすがのまりちゃん先生からも一声「劇をやるの? やらないの?」その言葉の重みに気が付き、子どもたちの顔色もサッと変わり、「やる」と答える子がポツポツ…。けれど、先生からは「それはあなたの意見でしょ。みんなで話し合って決めてね」と言われました。どうして良いか分からずざわざわしながらも、やらない、と言った子の所に行って「恥ずかしいの」「大丈夫だよ」と声を掛けたり、背中に手を当てる姿がありました。そして「やろうよ!」と誘う声が聞こえてきました。結果、「みんなで、やる」と決まりました。もちろん、その後もふざける時もありましたが、この日を境に、自分たちで決めたという事に責任を持って取り組むようになりました。

運動会後～

練習が始まると子どもたちの生活は劇とつながっていき、食事中「今日も人参先生だ」「ぶどう親方、出ないかな～」と食べながら、劇の役と結び付けて考えている姿はとても面白かったです。発表会が終わった今でも、よく耳にします。発表会でお伝えしたようにこの劇の元になる話がありますが、内容はクラスの子どもたち、それから劇プログラムで学んだ事が元になっているオリジナル劇です。「一生、許さないって言われた」「一生、遊ばないって言われた」…まだ言葉の意味もよく分からずに口にしている、言葉の持つ力について何度も話をしました。又、子どもの会話の中から難しい言葉が時々聞こえて保育士が驚いていると、「これこれ」とことわざカルタを指さしていました。なるほど!と思った瞬間でした。

劇を通して、クラスで一致団結する事や、人と関わる大事な心、など様々な事を学びました。年が明けると保育園生活の残りあとわずか。これからも、またクラスの仲間と様々な事に取り組んでいきます!!

《がんばる気持ち・やってみようとおもいう心を育てる》

「やってみたい、けど恥ずかしい…」「もしも失敗したらどうしよう」と他者を意識する姿が見られます。この葛藤を乗り越えるには…

☆自分は大丈夫!という自己肯定感

☆周りの大人に見守られているという信頼感

＝大人の関わり方ポイント＝

褒める…他者に認められることでやってみようという気持ちを引き出すきっかけに(ただしむやみに褒めない)

声掛け例:「縄をしっかり持って回せていたね!」

(縄跳びが跳べた、跳べない、の結果ではなく、その過程のがんばる姿を言葉にして具体的に伝える)

子どもたちのやってみようという気持ちを引き出し、チャレンジした事を一緒に応援していきましょう!



1月のねらい

- ・ 伝統行事や正月遊びなどを通して、言葉や文字数への関心を高める
- ・ 健康、安全など生活に必要な態度を身に付け、就学への期待を持つ
- ・ 遊びのルールを友だちと決めて、それを守って遊ぶ



運動会の目標の前で



施設利用者さんとポッチャ交流

お願い…サンタさんからもらった縄跳びは、**記名**して持たせて下さい。